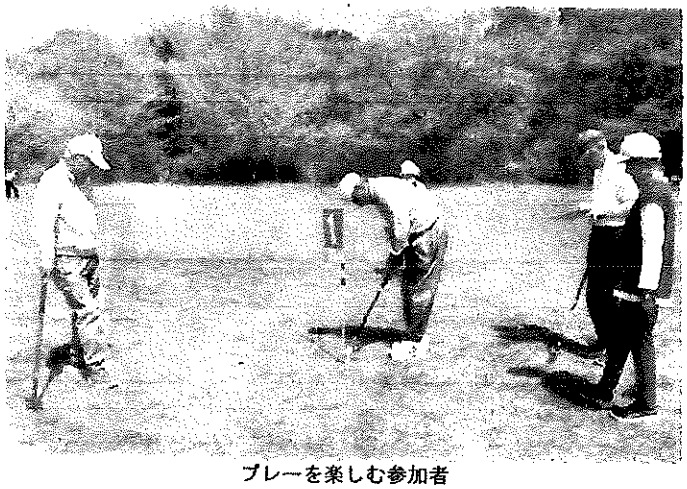
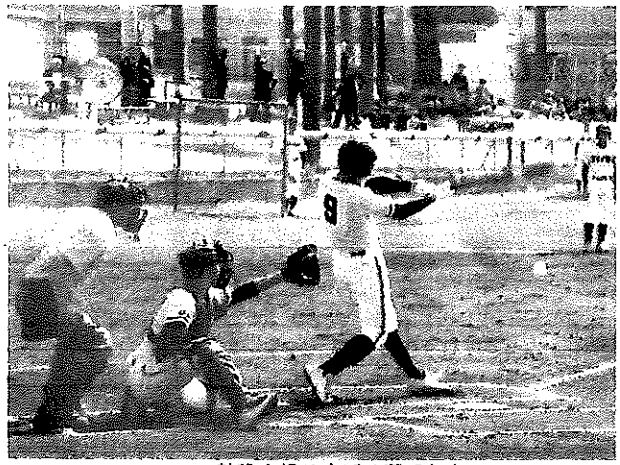
さわやかプレーで交流

富士宮・富士地区退福共
親睦グラウンド・ゴルフ大会

富士宮地区と富士地区の退職者福祉共済会の親睦交流を目的にしたグラウンド・ゴルフ大会が11日、富士宮市沼久保の水辺の楽校で開かれた。両地区から参加した約70人は晴天の下で交流戦を繰り広げ、さわやかな汗を流した。

両地区の共済会では生き甲斐づくりの一環として近隣地区の交流の輪を広げようと春（4月）は富士宮、秋（11月）は富士を会場に、2回の親睦大会を実施している。今回は富士川沿いにある水辺の楽校を会場に開催。雨のため、翌日に順延となったが、空は晴れ渡り、絶好のグラウンド・ゴルフ日和に恵まれた。


プレーを楽しむ参加者


熱戦を繰り広げる選手たち

あいさつする草谷校長

大会は6ラウンド・8ホールで行われ、広い芝生コートで熱戦を展開。ホールインワンを狙って、豪快なスティック音を会場に響かせていた。ホール際のプレーでは同組メンバーの注目と声援を受けながら、ゴールポストを狙って慎重な一打を放っていた。

昼食休憩ではプレーを振り返りながら歓談し、交流の輪を広げた。

結果は次の通り。

①渡辺満雄（富士宮）②望月正光（同）③佐野利雄（同）④佐々木知（同）⑤佐藤隆行（富士）⑥山口トシ子（富士宮）⑦田中清次（富士）⑧稲葉渡（富士宮）⑨高橋花子（同）⑩大平征男（富士）

入賞者が表彰を受ける

あいさつする平野部長

わんぱく相撲富士宮大会

来月、富士宮北高で
小学1年～6年生が熱戦

第47回富士宮市民スポーツ祭相撲大会兼第33回わんぱく相撲富士宮大会が5月17日午前9時から、県立富士宮北高校相撲場で開催される。小学校1～6年生の男女が出場し、熱戦を繰り広げる。

相撲を通して挑戦することや感謝と思いやりの気持ちを育むとともに、日頃の成果を発揮する場として実施される大会。

本大会は第41回わん

（単）8年ぶりに復活した本（富士高と富士宮西高の定期戦）、88年から（富士宮北高と富士宮西高の定期戦）

区の里親家庭月に里親家庭

役割を果たす大会になります」と期待を寄せた。

第1試合は富士宮北

富士宮　1080010211－13
0110120111－7
富士宮北
▽山下杯
富士宮北　0010202222
1－10
富士宮西　3200000004
0－9
富士宮西
▽渡辺杯
富士　0001010－11
富士宮西　0000001－1

の安全推進活動に向けて意識を高めた。

富士宮さくや姫は1997年に設立され、子ども安全対策や特殊詐欺被害防止を目的とした防犯寸劇など、実